

編集後記

平成30年第1号の「全油販連NEWS」をお届けします。

* 日本経済は輸出主導の景気拡大が続き、拡大期間はすでにバブル期を抜きました。企業業績の改善が続き、設備投資は都心部の再開発や宿泊施設、物流施設の新設といった建設投資に加え、製造業を中心とした研究開発投資の増加を背景に、プラス基調が続くとみられます。海外経済の回復に伴う輸出増加、経済対策の効果発現も景気を支えていくとみられています。2018年度にかけては、官民あげたオリンピック需要も本格化し、堅調な成長が続いていくと見込まれています。

＜日本植物油協会から製油業界に関連する平成29年10大ニュースが発表された＞

平成29年製油業界10大ニュース

- 1位 世界的に大豆・菜種とも豊作にかかわらず、需要拡大で相場は高止まり
- 2位 円安傾向と原料相場の高止まり、物流費の高騰など厳しいコスト環境
- 3位 健康志向の定着に伴い、オリーブ油、こめ油、ごま油、あまに油等多様な油の需要が引き続き好調
- 4位 加工食品の原料原産地表示制度の対象品目が拡大し、植物油も対象に
- 5位 国内大豆搾油量が3年連続の増加（3年連続で200万トン水準）
- 6位 パーム油について2020年東京オリンピック・パラリンピック調達基準の検討が行われる
- 7位 IOC（国際オリンピック協会）と日本植物油協会の連携強化
- 8位 遺伝子組換え表示制度に関する検討会が行われる
- 9位 米国産大豆の生産量は2年連続で史上最高を更新
- 10位 アメリカ大豆輸出協会によりSoy Oil Master検定始まる

（編集係：岡本・松山）

全油販連ニュース(H30-No.1)

〈非売品〉

全国油脂販売業者連合会

発行人 宇田川 公喜

編集人 岡本 健郎

〒103-0014

東京都中央区日本橋蛸殻町1-38-12

油商会館ビル8F

TEL 03-3666-4356

FAX 03-3666-4399